

ふえるばかりの国保医療費

ご存じですか この数字

皆さん、下の表と次ページのグラフをご覧ください。

これらは一ヶ月に国民健康保険で扱う医療費の状況をあらわしたものです。

今年の五月診療分をみますと、取り扱い金額は約四六〇〇万円で、このうち町の支払額は三二〇〇万円です。

医療費は年々増える一方で、この原因は自然増加、多受診等いろいろありますが、医療費が増えるということは自動的に保険税のアップにつながり、被保険者の税負担となつてはねかえりません。

正しい受診で 早期治療を

正しい受診とは

- 一、同じ病気で医療機関のハシゴをしないこと。
- 二、患者の方からクスリねだりをしないこと。
- 三、早期発見、早期治療に心がけること。

ふだんから体を鍛えて病気の予防をし、万一病気になったときは、正しい受診で早期の治療を心がけ、健康で明るい生活をおくりたいものです。

※ 種類別

順位	種類	件数
1	高血圧	930
2	のど、鼻の病気	322
3	神経痛や眼、耳の病気	488
4	骨折、腰痛、筋肉痛など	249
5	胃や十二指腸の病気	244
6	皮膚病	186
7	けが	99
8	じん臓、ぼうこうの病気	92
9	糖尿病	78
10	がん	48
11	その他(歯科を含む)	831
	合計	3,567

※ 金額別

順位	種類	金額
1	高血圧	12,919,750円
2	がん	5,503,890
3	胃や十二指腸の病気	3,874,770
4	じん臓、ぼうこうの病気	3,708,650
5	のど、鼻の病気	3,078,890
6	骨折、腰痛、筋肉痛など	2,735,280
7	精神病	2,237,530
8	神経痛や眼、耳の病気	1,605,010
9	けが	1,604,160
10	皮膚病	1,147,360
11	その他(歯科を含む)	7,700,600
	合計	46,115,890